

学力向上	豊かな 人間性の育成	健やかな 身体の育成
不登校児童 生徒支援	インクルーシブ 教育	食育の推進
学校・家庭・ 地域連携	その他	

事業名

公立幼稚園の給食拡充事業

事業の経過・背景・課題

幼稚園においてはお弁当が主流となるが、小学校では給食が提供されるため、食事スタイルの変化や食べ物の好き嫌い、ルールなど新しい環境に適応できず、給食の時間が小1プロブレム（※）の要因となる場合がある。

週1回給食を実施している幼稚園において、毎日給食を実施する小学校への円滑な進学のため、令和5年度から給食を週2回に増やすが、拡充の週1回分は従来のセンター配送方式ではなく園独自のパン給食で実施するため、調理台や食洗器などを整備する必要がある。

（※）子どもが幼稚園や保育園から小学校に進学した際に、遊び中心の生活から勉強中心の生活へ急激に変化する学校生活に馴染めない。

取組内容

交付実績額： － 千円 ※セット新規

（※）本交付金を活用することで生じる余剰財源の1/2程度の額により
教育環境の充実に資する事業を新たに実施・拡充

・従来のセンター配送方式による給食実施に加え、園独自のパン給食を実施するための環境整備
（調理台や食洗器などを整備）



事業の成果・今後の展望等

入学前に給食に親しみ、幼稚園から小学校への生活の段差をなだらかにすることで、小1プロブレムの発生を抑え、学校生活への適応がスムーズになる。また、給食の時間は、一緒に食事することでコミュニケーションが生まれ、社会性が育まれるとともに、将来にわたって健康的な食習慣を身に付ける基盤となる。令和6年度からは更に実施回数を拡充予定。

問い合わせ先

城陽市教育委員会学校教育課（0774-56-4004）